

令和6年度の取組に向けた提言書（案）概要

構成	概要
前文	<ul style="list-style-type: none">・人口減少の進行を踏まえ、総合的な少子化対策や健康づくりの推進など、若者を始め誰もが希望を持ち、安心して暮らせる青森県の未来づくりに取り組むこと・市町村、企業、大学、団体等あらゆる主体との連携強化・県民生活に影響を及ぼす社会環境の変化に適時適切に対応・取組成果を生かし、未来に向けて新たな一歩を力強く踏み出すよう、分野毎の提言を踏まえR6事業の企画・立案に取り組むこと
産業・雇用分野	<ul style="list-style-type: none">・強みを生かした持続可能な産業の基盤強化（産業全体のDX・次世代への承継促進等、農林水産業のスマート技術導入促進、つくり育てる漁業の拡大、体験型コンテンツ充実・インバウンドの受入れ強化等による観光消費額の再拡大）・多様な人財が青森で稼ぐことができる仕組みづくり（多様な働き方の実現や職場環境改善、若者・女性の定着・還流、シニア等の活躍）・国際戦略の強化による体制づくり（海外との経済連携強化、マーケットインやデジタル手法への対応促進、国際定期便等の推進強化）
安全・安心、健康分野	<ul style="list-style-type: none">・自分と大切な人を守るための健康づくり活動の着実な実践（健康づくり、がん対策、自殺対策、医療・介護人財確保等）・安心して子どもを産み、育てられる社会の推進（結婚から子育てまでの総合支援等）・支え合い、共に生きる仕組みづくり（医療・保健・福祉・介護の連携強化、「つどいの場」活性化、特殊詐欺対策等）・防災対策の強化と原子力防災対策の充実（自主防災組織の設立促進・活性化、デジタルを活用した地域防災力の強化等）
環境分野	<ul style="list-style-type: none">・豊かな自然の保全と活用（レスポンスブルツーリズムの推進、森林資源の循環利用等による持続可能な森づくり等）・循環型社会の実現に向けた各主体の連携による3Rの取組拡大（3Rを軸とした資源循環の促進、循環型社会づくりのモデル形成等）・脱炭素社会の実現に向けた取組の促進（脱炭素型ライフスタイルへの転換、エネルギーの地産地消等）・あおもりの環境を次世代につなぎ、育てる仕組みづくり（環境教育の機会づくり等）
教育・人づくり分野	<ul style="list-style-type: none">・安心して子どもを産み、育てられる社会の推進（所得・雇用から子育てまでをカバーする子ども・若者対策の総合的なパッケージ化）・子ども達のウェルビーイングの実現に向けた教育環境づくり（効果的な幼児教育推進体制の構築、教育現場の働き方改革等）・多様性を尊重した地域社会の形成（外国人との交流機会拡大、グローバル人財の育成、関係人口の拡大等）・文化・スポーツ振興を通じた豊かな暮らしづくり（スポーツ参画の機運醸成、文化芸術への新しいアクセスの仕方等）